

試合記録

天候

	対戦相手	バックパス			場 所		上総				
	日 時	91年12月15日 11:30			試合形式		公式戦				
①	小沢	ノックオン	Team				個人記録				
②	高石→中尾→平尾	前半	後半		前半	後半	氏 名	T	G	PG	DG
③	清水兄	2	2	T	2	1	鈴木	1			
④	鈴木	2	2	G	2	0	仲井	1	4	1	
⑤	斎藤	1	0	PG	0	0	岩石	1			
⑥	福永	0	0	DG	0	0	加納	1			
⑦	菊池	1 5	1 2	計	1 2	4					
⑧	仲井	2 7		合計	1 6						
⑨	岩石			P							
⑩	郷原→望月	その他の参加者 木下, 石丸									
⑪	志野→望月→吉條										
⑫	清水→吉條→宮野										
⑬	加納										
⑭	中関										
⑮	郷原→宮野										

<得点経過・評>

プレーのひとつひとつに気迫が感じられる、素晴らしい試合でした。

試合も後半になると、ひとつのプレーが終わると、あちらこちらに人が倒れているという状態であった。 みんな、よくがんばったです。

プレーの中でよかったのは、何といってもタックル。前へ前へと出ていた。ボールへの集散は向こうの方が早かったが、常にフォワードを前へ動かす試合をしていたので、ボールの獲得率が高く、試合を優位に進めることができたのだろう。

幻のトライシリーズ4

相手ゴール前でのヤンボールラインアウト。ラインアウトからタップされたボールを相手が蹴ろうとした瞬間、高石が強烈に顔面チャージ。こぼれたボールを拾ってインゴールに飛び込もうとした瞬間、大きな笛。 味方のラインアウトでノックオンの反則。 ああ、高石、苦節十年の夢は幻。

幻のトライシリーズ番外編

勝負を決めたのは、後半オープンに廻したボールを加納が内に切り返してトライしたプレーである。そのときフォローに走っていた小沢は「なんで俺に廻わさんだ」と言った。トライして怒られた人を、私は初めて見た（笑）。

文責：坂崎